平成26年度　卒業論文

提出日:平成27年1月30日

平成26年度　卒業論文

卒業論文題目

「YUIの歌詞の表現特性」

大阪教育大学

学校教育教員養成課程

国語教育専攻　小学校コース

国語表現ゼミナール

112104　　生地　伸安

指導教官　　野浪　正隆先生

目次

序章　研究動機

第一章　研究概要

第一節　研究対象

　第一項　YUIについて

　第二項　対象楽曲について

第二節　研究方法

　　第一項　語同士の関連分析

　　第三項　構成分析

　　第四項　英語表現の特徴分析

第二章　研究結果

　第一節　語同士の関連分析

　第三節　構成分析

　第四節　英語表現の特徴分析

第三章　まとめと今後の課題

　第一節　まとめ

　第二節　今後の課題

参考文献

**序章**

**研究動機**

　卒業論文を書くにあたり、研究対象を何にするかを決める際に、ぼくの頭には同ゼミのホームページに載せられている、先輩が行っていた「コブクロの歌詞の表現特性」という卒業論文が印象に残っていた。この論文を読んで、私は自分もこんな研究がしてみたいと考えていたのである。

　今回の歌詞分析の対象として、YUIというアーティストを選んだ。その理由としては、自分が日ごろから好んで聴く楽曲であったことと、歌詞の中でも特に英語の使い方が独特で、ただただ歌詞に組み込むだけではないその使い方を調べてみたいと思ったことが挙げられる。その英語表現はファンのあいだで「YUI語」と呼ばれており、文法を無視していたり、単語がぽつんと入っていたりと、使い方がむちゃくちゃであるにもかかわらず、そこにYUIの楽曲の魅力があり、ファンは惹きつけられているのである。

　また、歌詞というのは、おそらく現代の子供たちが目にする中で一番身近な詩だと思われる。つまり歌詞は学校で習う詩以外で子どもたちが身近に感じることのできる詩の世界なのである。

そういったことも踏まえて、今回YUIの歌詞を分析する今回の研究に至ったのである。

**第一章　研究概要**

**第一節　研究対象**

**第一項　YUIについて**

　2004年2月のソニーミュージックSDグループオーディション本選にて各レーベルにて争奪戦となり、Sony Music Records と契約。映画「タイヨウのうた」では主演に抜擢されるなど、アーティスティックな才能に溢れ、同世代を中心に、幅広い世代に絶大な支持を得ている。  
　1st AL『FROM ME TO YOU』、そして2nd AL『CAN'T BUY MY LOVE』ともに  
現在異例のロングヒット。2007年秋には、初のLIVE DVD『Thank you My teens』の発売に加え、伝統の「日本武道館」での初ライブも大成功させた。  
　2008年の秋には「リフレッシュ休暇」と称し、アーティスト活動一時休止を宣言。

2009年、活動再開後に全曲アルバム未収録楽曲の初のカップリング・ベストアルバム『MY SHORT STORIES』をリリース。女性のカップリング・ベストアルバムのオリコン初登場 1位 記録 を塗り替え約25年ぶりの大記録を樹立。

またスウェーデンで制作したシングル『It's My Life / Your Heaven』や『HELLO ～Paradise Kiss～』をリリース後、初の海外公演（香港 / ワンマン / 8000キャパ）も成功させ、一躍アジアの歌姫に。  
　そして、2012年秋10ヵ月ぶりのニューシングル『fight』をリリースし、同年末を持ってYUIとしての活動を終えた。  
（以上、YUIオフィシャルサイト「YUI-net.com」より引用）

**第二項　対象楽曲について**

今回はYUIが他アーティストに提供している楽曲も含め、YUIが作詞を手掛けた全89曲を分析の対象とする。また、同一曲だが、アレンジが異なることにより、タイトル表記が変わっているものなどは同一曲として一曲とカウントすることにした。

YUIとしての活動終え、現在FLOWER　FLOWERとして活動を再開しているが、その楽曲は対象に含まない。

曲目は以下に示す。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 曲名 | 収録 | 発売日 |
| 1 | feel my soul | 「feel my soul」 | 20050223 |
| 2 | Free Bird | 「feel my soul」 | 20050223 |
| 3 | Why me | 「feel my soul」 | 20050223 |
| 4 | Tomorrow's way | 「Tomorrow's way 」 | 20050622 |
| 5 | Last Train | 「Tomorrow's way 」 | 20050622 |
| 6 | LIFE | 「LIFE」 | 20051109 |
| 7 | crossroad | 「LIFE」 | 20051109 |
| 8 | TOKYO | 「TOKYO」 | 20060118 |
| 9 | HELP | 「TOKYO」 | 20060118 |
| 10 | Merry・Go・Round | 「FROM ME TO YOU」 | 20060222 |
| 11 | Ready to love | 「FROM ME TO YOU」 | 20060222 |
| 12 | Swing of lie | 「FROM ME TO YOU」 | 20060222 |
| 13 | Blue wind | 「FROM ME TO YOU」 | 20060222 |
| 14 | I can't say | 「FROM ME TO YOU」 | 20060222 |
| 15 | Simply white | 「FROM ME TO YOU」 | 20060222 |
| 16 | Just my way | 「FROM ME TO YOU」 | 20060222 |
| 17 | I know | 「FROM ME TO YOU」 | 20060222 |
| 18 | Spiral & Escape | 「FROM ME TO YOU」 | 20060222 |
| 19 | Good-bye days | 「Good-bye days」 | 20060614 |
| 20 | Skyline | 「Good-bye days」 | 20060614 |
| 21 | It's happy line | 「Good-bye days」 | 20060614 |
| 22 | I remember you | 「I remember you」 | 20060920 |
| 23 | Cloudy | 「I remember you」 | 20060920 |
| 24 | Rolling star | 「Rolling star」 | 20070117 |
| 25 | Winter Hot Music | 「Rolling star」 | 20070117 |
| 26 | CHE.R.RY | 「CHE.R.RY」 | 20070307 |
| 27 | Driving today | 「CHE.R.RY」 | 20070307 |
| 28 | How crazy | 「CAN'T BUY MY LOVE」 | 20070404 |
| 29 | It's all right | 「CAN'T BUY MY LOVE」 | 20070404 |
| 30 | RUIDO | 「CAN'T BUY MY LOVE」 | 20070404 |
| 31 | Thank you My teens | 「CAN'T BUY MY LOVE」 | 20070404 |
| 32 | Umbrella | 「CAN'T BUY MY LOVE」 | 20070404 |
| 33 | Highway chance | 「CAN'T BUY MY LOVE」 | 20070404 |
| 34 | Happy Birthday to you you | 「CAN'T BUY MY LOVE」 | 20070404 |
| 35 | Winding road | 「CAN'T BUY MY LOVE」 | 20070404 |
| 36 | Why? | 「CAN'T BUY MY LOVE」 | 20070404 |
| 37 | My Generation | 「My Generation」 | 20070613 |
| 38 | Understand | 「My Generation」 | 20070613 |
| 39 | LOVE & TRUTH | 「LOVE & TRUTH」 | 20070920 |
| 40 | Jam | 「LOVE & TRUTH」 | 20070920 |
| 41 | Namidairo | 「Namidairo」 | 20080227 |
| 42 | I wanna be... | 「Namidairo」 | 20080227 |
| 43 | Laugh away | 「I LOVED YESTERDAY」 | 20080409 |
| 44 | Find me | 「I LOVED YESTERDAY」 | 20080409 |
| 45 | No way | 「I LOVED YESTERDAY」 | 20080409 |
| 46 | Daydreamer | 「I LOVED YESTERDAY」 | 20080409 |
| 47 | Love is all | 「I LOVED YESTERDAY」 | 20080409 |
| 48 | I will love you | 「I LOVED YESTERDAY」 | 20080409 |
| 49 | We will go | 「I LOVED YESTERDAY」 | 20080409 |
| 50 | OH YEAH | 「I LOVED YESTERDAY」 | 20080409 |
| 51 | My friend | 「I LOVED YESTERDAY」 | 20080409 |
| 52 | Am I wrong? | 「I LOVED YESTERDAY」 | 20080409 |
| 53 | SUMMER SONG | 「SUMMER SONG」 | 20080702 |
| 54 | Oh My God | 「SUMMER SONG」 | 20080702 |
| 55 | I'll be | 「I'll be」 | 20081112 |
| 56 | again | 「again」 | 20090603 |
| 57 | Sea | 「again」 | 20090603 |
| 58 | It's all too much | 「It's all too much」 | 20091007 |
| 59 | Never say die | 「It's all too much」 | 20091007 |
| 60 | GLORIA | 「GLORIA」 | 20100120 |
| 61 | Muffler | 「GLORIA」 | 20100120 |
| 62 | to Mother | 「to Mother」 | 20100602 |
| 63 | Tonight | 「to Mother」 | 20100602 |
| 64 | Parade | 「HOLIDAYS IN THE SUN」 | 20100714 |
| 65 | es.car | 「HOLIDAYS IN THE SUN」 | 20100714 |
| 66 | Shake My Heart | 「HOLIDAYS IN THE SUN」 | 20100714 |
| 67 | I do it | 「HOLIDAYS IN THE SUN」 | 20100714 |
| 68 | Please Stay With Me | 「HOLIDAYS IN THE SUN」 | 20100714 |
| 69 | Cinnamon | 「HOLIDAYS IN THE SUN」 | 20100714 |
| 70 | Driving Happy Life | 「HOLIDAYS IN THE SUN」 | 20100714 |
| 71 | Kiss me | 「HOLIDAYS IN THE SUN」 | 20100714 |
| 72 | Rain | 「Rain」 | 20111124 |
| 73 | a room | 「Rain」 | 20111124 |
| 74 | It's My Life | 「It's My Life 」 | 20110126 |
| 75 | Your Heaven | 「It's My Life 」 | 20110126 |
| 76 | HELLO ～Paradise Kiss～ | 「HELLO ～Paradise Kiss～」 | 20110601 |
| 77 | YOU | 「HELLO ～Paradise Kiss～」 | 20110601 |
| 78 | Green a.live | 「Green a.live」 | 20111005 |
| 79 | Let's face it | 「Green a.live」 | 20111005 |
| 80 | Separation | 「HOW CRAZY YOUR LOVE」 | 20111102 |
| 81 | Get Back Home | 「HOW CRAZY YOUR LOVE」 | 20111102 |
| 82 | Lock On | 「HOW CRAZY YOUR LOVE」 | 20111102 |
| 83 | U-niform | 「HOW CRAZY YOUR LOVE」 | 20111102 |
| 84 | Cooking | 「HOW CRAZY YOUR LOVE」 | 20111102 |
| 85 | Good night | 「HOW CRAZY YOUR LOVE」 | 20111102 |
| 86 | no Reason | 「HOW CRAZY YOUR LOVE」 | 20111102 |
| 87 | Nobody Knows | 「HOW CRAZY YOUR LOVE」 | 20111102 |
| 88 | fight | 「fight」 | 20120905 |
| 89 | If you | 「fight」 | 20120905 |

**第二節　研究方法**

　今回、YUIの歌詞表現の特徴を調べるにあたって、「心理描写が多い」、「英語表現に特徴がある」という、私YUIの楽曲の歌詞について思っていたことを調べるため、１．「語同士の関連分析」、２．「構成分析」、３．「英語表現の特徴分析」の三つの分析観点をたて、研究していく。

また、コブクロYUIだけでなく他のアーティストの楽曲も同様に調べ、比較することでYUIの楽曲の特徴を明らかにしていこうと考えた。他のアーティストについては、「アーティスト自らが作詞をしている」「YUIとスタイルが似ている（女性ソロシンガーソングライター）」という条件を満たすアーティストを7名選び出した。また、比較する際の情報量を統一するのが難しかったため、各アーティストの楽曲のセールストップ10をオリコンによって調べ対象とすることとした。

比較アーティストとセールストップ10の楽曲の一覧は以下に示す。

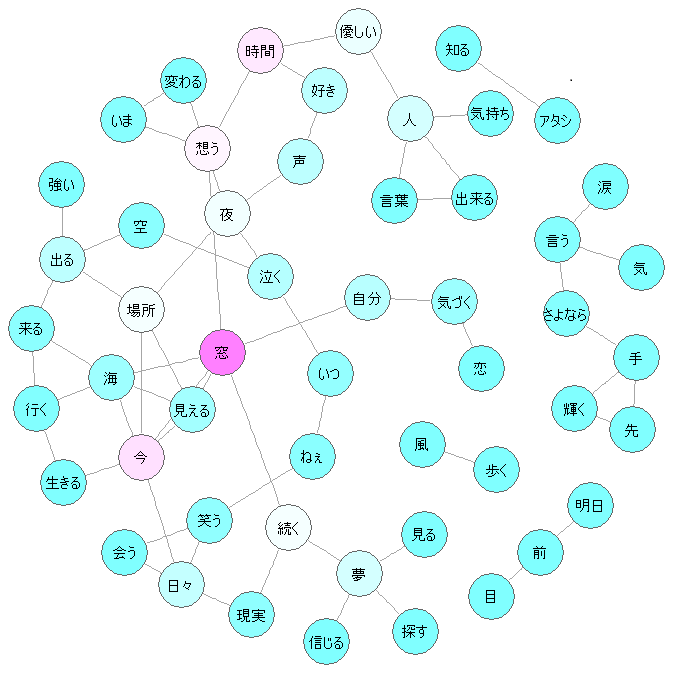
|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | YUI | miwa | 阿部真央 | 椎名林檎 | アンジェラ・アキ |
| 1 | Good-bye days | ヒカリヘ | 伝えたいこと | 本能 | 手紙 |
| 2 | Rolling star | faith | ロンリー | ギブス | サクラ色 |
| 3 | CHE.R.RY | ホイッスル | いつもの日 | 罪と罰 | Kiss Me Good-Bye |
| 4 | again | ミラクル | 貴方の恋人になりたいのです | 真夜中は純潔 | This Love |
| 5 | LOVE&TRUTH | kiss you | 側にいて | ここでキスして。 | 心の戦士 |
| 6 | My Generation | don't cry anymore | モットー。 | 幸福論 | 孤独のカケラ |
| 7 | SUMMER SONG | 片想い | 世界はまだ君を知らない | 茎 | 輝く人 |
| 8 | Namidairo | 441 | 最後の私 | りんごのうた | 愛の季節 |
| 9 | GLORIA | chAngE | 19歳の唄 | ありあまる富 | 始まりのバラード |
| 10 | It's all to much | FRIDAI-MA-MAGIC | Believe in yourself | この世の限り | HOME |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 奥華子 | つじあやの | 植村花菜 |
| 1 | ガーネット | 風になる | トイレの神様 |
| 2 | ガラスの花 | 桜の木の下で | 光と影 |
| 3 | 初恋 | パレード | 優しさに包まれたなら |
| 4 | やさしい花 | 雨音 | My Favorite Songs |
| 5 | 明日咲く花 | 春風 | ミルクティー |
| 6 | シンデレラ | 君にありがとう | 大切な人 |
| 7 | 魔法の人 | 心は君のもとへ | キセキ |
| 8 | 手紙 | ゆびきり | メッセージ |
| 9 | 笑って笑って | Shiny Day | 紙ヒコーキ |
| 10 | あなたに好きと言われたい | ありきたりなロマンス | シャララ |

**第一項　語同士の関連分析の方法**

　ここでは歌詞を品詞ごとに分解し、どのような語と語が関連しあっているのかを調べる。その手段としてKhcoderというフリーソフトウェアを用い、語同士の前後のつながりを図で表し、その関連性を調べた。

以下に分析例を示す。



このように歌詞中の語同士のつながりが図で表され、その出現率が高いものほど色が濃く表示されている。

　この方法を用い、

①YUIの楽曲に見られる特徴

②ジャンルごとの特徴の比較

③他アーティストとの特徴の比較

等を見ていく。

**第二項　構成分析の方法**

　この分析方法は、野浪正隆氏の提唱する『物語文の構成分析試案』（以下試案）にしたがって分析を進めていくこととする。　野浪氏は試案の中で以下のように述べている。

|  |
| --- |
| 小説・物語の三要素として「背景・人物・事件」が、知られている。「どんな時・所を設定しようか、どんな人物を設定しようか、どんな事件を起こそうか」と表現主体は、発想し、ストーリーを作っていくのだろう。<中略>小説・物語文において主題と密接に関る要素は、主人公の心理である。心理に作用し、心理が作用する要素は、主人公の行動と、主人公の心理を「内界」とした場合の「外界」である。（「外界」では、言葉がこなれないので「状況」といいかえよう） 　この、「状況・心理・行動」という枠組みで、先の三要素をとらえなおしてみる。  背景＝ 状況（ただし、主人公・視点人物以外の人物の心理・行動を含む）  人物＝ 心理・行動（ただし、主人公あるいは視点人物の）  事件＝ 状況×（心理・行動）  新三要素の「状況」は、「背景」と「主人公・視点人物以外の人物の心理・行動」を含む。さらに風景や事物など、主人公・視点人物以外のものやことをすべて含む。「人物」は、主人公・視点人物の心理・行動だけを含む。主人公・視点人物以外の人物は、「状況」に含まれる。つまり、新三要素では、主人公・視点人物の「心理」を取り立てることになる。「事件」は、「状況」と「心理」・「行動」との関係としてとらえることができる。  　（野浪正隆　『物語文の構成分析試案』） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 状況 | 心理 | 行動 |
| 住みなれた この部屋を 出てゆく日が来た | ○ |  | ○ |
| 新しい旅だちに まだ戸惑ってる |  | ○ |  |
| 駅まで向かうバスの中 | ○ |  | ○ |
| 友達にメールした |  |  | ○ |

　このように示された「状況・心理・行動」という三要素の枠組みを用いてYUIの楽曲を分析していくこととする。以下に分析例を示す。

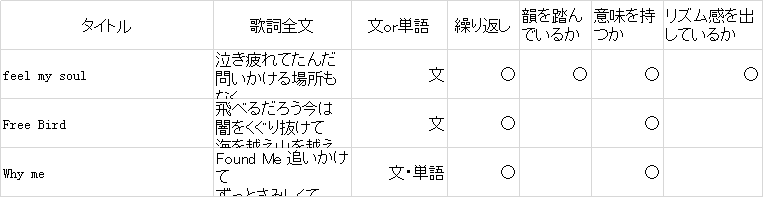
このような分析を全曲に対して行っていく。そしてさらに、以下の手順で分析を深めていく。

①状況・心理・行動の割合が高くなるものを中心にそれぞれの特徴を調べる。

②他のアーティストと比較し、YUIの楽曲の特徴や全体での作詞の特徴を考える。

**第三項　英語表現の特徴分析の方法**

英語表現については、繰り返し使われているか、その英語表現が意味を持ち日本語の部分と繋がっているかなどの分類項目を立て分析している。下にその一例を示す。

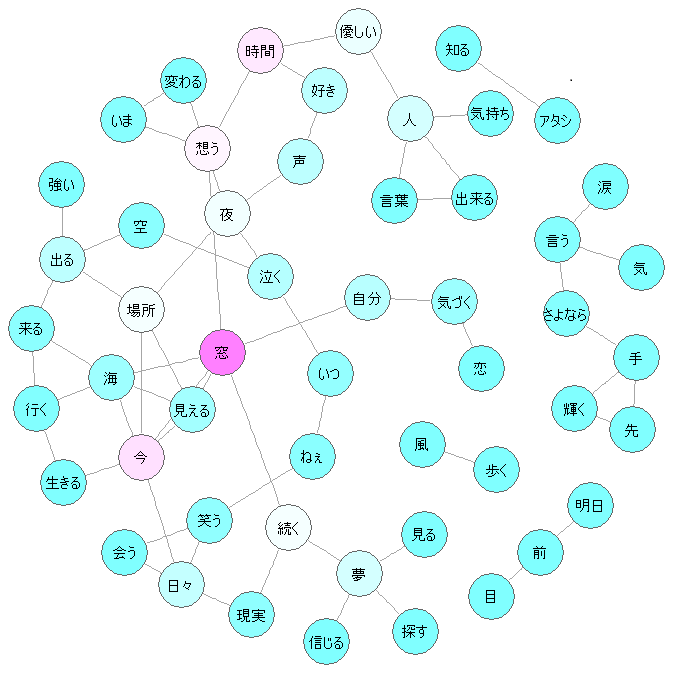


　このように英語がどう用いられているかを調べ、YUIの楽曲における独特な英語表現について、調べていく。

**第二章　歌詞作品の分析**

**第一節　語同士の関連分析**

　まずは、今回の研究対象であるYUIの楽曲全89曲の歌詞における語同士の関連性を見ていく。以下がその分析結果である。



　この結果を見ると、「窓」という語の関連度の高さに目が行くと思われる。そこで関連度の高い語を含む歌詞をいくつかピックアップしてその特徴を捉えていく。

　まずは、一番関連度の高かった「窓」という語につて見ていく。

　「窓」は全楽曲89曲中18曲に使われている語であり総数は19であった。数自体は多いとは思えないが、関連度が色濃く出ていることから、いくつか歌詞を挙げてみていく。

　多く見られた使われ方は

やり直せるはずないよ

知らない街に隠れてみても

窓越しにただ今を想う

「Tomorrow’s way」

やり直せるはずないよ

知らない街に隠れてみても

窓越しにただ今を想う

のように、窓から外を眺める、物思いにふける場所としての用いられ方が多く見られた。

また、その他にも、

最終電車の窓

星空に浮かぶ言葉たち

「Last　Train」

走りだした電車の中

少しだけ泣けてきた

窓の外に続いてる この町は

かわらないでと願った

「TOKYO」

などのように、電車など乗り物の中から窓の外の景色を眺めるといった使われ方も多く見られた。

　どの使われ方を見ても、窓には外の景色を眺めるといった描写と同時に、考え事や、物思いにふける場所として使われている。YUIの中で窓辺がそういった役割の場所なのだろうと考えられる。

　単純な出現回数だと「今」という語や「言葉」のほうが圧倒的に多く使われているが、これらの語は用いる場所を制限されることがなく、前後での関連性を見ると、「窓」に比べて関連度が低いのだと考えられる。

次に「今（いま）」という語のつながりの中でみられたYUIの特徴として、「変わる」などの変化を求める語とのつながりである。

ねぇ勇気がほしくなる

そっと気持ち奮わせて かかと鳴らして

飛び出した 今なら 少しは自分を変えられそうよ

「Daydreamer」

愛されたい 愛されたいばかり

わたし言っていたよね 求めるだけじゃダメね

子供の頃はママの事 ひどく傷つけた日もあったよね

変わりたい いま全部

「LIFE」

などがその一例である。

　「今」と語を考えるとどうしても「今を大切にする」や、「今をかみしめる」等の言葉が思い浮かびがちであるが、YUIの楽曲にはそういった描写は少なく、あったとしても、葛藤やマイナスなイメージで描かれていることが多い。次がその一例である。

いまを壊してしまいたい

いまにすがりついていたい

自分のことはわからない

「Tomorrow’s way」

　ここからわかる特徴として、YUIにとって「今」という言葉は、大切にしたい時ではなく、次のステップへと自身を進める、常に変化を求めるという意識の表れなのだと考えられる。また、こういった表現は聴衆にも「自分たちも変われるように頑張ろう」というやる気も与えていることから、ある種の独特な応援ソングとしての役割も担っている。

YUIは、活動を終える前のインタビューで「自分のために歌っていた歌が、誰かのための歌に変わっていった」と語っており、ファンを意識するアーティスト意識の芽生えた自分と、自分らしい歌が歌えなくなってきていることとの狭間で揺れる葛藤なども表現されているのではないだろうか。

　次に他のアーティストの関連図も見ていく。

　以下がその集計結果である。

・miwa

G:\coder_data\「円！！！！！！！！」\miwa：「円！！！！！！！」.emf

・阿部真央

G:\coder_data\「円！！！！！！！！」\阿部：「円！！！！！！！！！！！」.emf

・椎名林檎

G:\coder_data\「円！！！！！！！！」\椎名：「円！！！！！！！！」.emf

・アンジェラ・アキ

G:\coder_data\「円！！！！！！！！」\アンジェラ：「円！！！！！！！！」.emf

・奥華子

G:\coder_data\「円！！！！！！！！」\華子：「円！！！！！！！！！！！」.emf

・つじあやの

G:\coder_data\「円！！！！！！！！」\つじ：「円！！！！！！！！」.emf

・植村花菜

G:\coder_data\「円！！！！！！！！」\植村：「円！！！！！！！！」.emf

ここでは、それぞれのアーティストごとに使われている語や関連のある語が大きく異なっており、一概に共通点と言い切ることができないため、それぞれの特徴をグループに分けて考えていきたいと思う。

まず一つ目のグループとして、「輝く」「素晴らしい」「未来」「幸せ」「キラキラ」など明るい温かさを感じさせる語が多く使われているのがmiwa、阿部真央、つじあやの、植村花菜の4人である。この4人に共通して言えるのは

大丈夫　大丈夫

きっと上手くいくはずだって

miwa「春になったら」

などのようなストレートな歌詞での応援ソングである。前向きな歌詞と明るい言葉で聴衆を元気づけているのである。

　次に、「せつない」「好き」「恋しい」など言葉はストレートであるが、明るい言葉で元気づけるというより、溢れ出る思いを大切に綴っていくような静かに心に響く歌詞が特徴的なのが奥華子、アンジェラ・アキの二名である。

あなたは友達 今日から友達

もう二度と好きなんて言わないから

これ以上遠くに行かないで もう見るだけでもかまわない

名前で呼んだりしないから 隣り歩いたりしないから

用事もないのに電話したりしないから

だからもう逢えないなんて言わないで お願い

奥華子「初恋」

などがそれに当てはまると考える。

　一人残った椎名林檎については、一人歌詞も曲調も異質であり、「厭う」や「嘘」「愛す」などのように暗くどこか妖艶な歌詞が特徴であり、YUIとも違い、他と交わることのない歌詞が多いように感じる。

　この比較でわかったこととしては、当然のことであるが、YUIだけではなく、それぞれのアーティストにこだわる歌詞があり、またそれぞれに違った印象を与え、聴衆を惹きつけているということである。

**第二節　構成分析**

　まずはYUIの楽曲における描写の割合を集計し分析する。

　以下がその集計結果である。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 曲名 | 発売日 | 状況 | 心理 | 行動 | total |
| 1 | feel my soul | 20050223 | 12% | 84% | 4% | 100% |
| 2 | Free Bird | 20050223 | 17% | 77% | 6% | 100% |
| 3 | Why me | 20050223 | 7% | 88% | 7% | 100% |
| 4 | Tomorrow's way | 20050622 | 9% | 81% | 10% | 100% |
| 5 | Last Train | 20050622 | 18% | 79% | 3% | 100% |
| 6 | LIFE | 20051109 | 22% | 67% | 11% | 100% |
| 7 | crossroad | 20051109 | 26% | 59% | 15% | 100% |
| 8 | TOKYO | 20060118 | 41% | 53% | 6% | 100% |
| 9 | HELP | 20060118 | 13% | 84% | 3% | 100% |
| 10 | Merry・Go・Round | 20060222 | 33% | 59% | 8% | 100% |
| 11 | Ready to love | 20060222 | 21% | 70% | 9% | 100% |
| 12 | Swing of lie | 20060222 | 16% | 73% | 11% | 100% |
| 13 | Blue wind | 20060222 | 18% | 75% | 7% | 100% |
| 14 | I can't say | 20060222 | 22% | 68% | 10% | 100% |
| 15 | Simply white | 20060222 | 11% | 86% | 3% | 100% |
| 16 | Just my way | 20060222 | 10% | 79% | 11% | 100% |
| 17 | I know | 20060222 | 13% | 72% | 15% | 100% |
| 18 | Spiral & Escape | 20060222 | 27% | 67% | 6% | 100% |
| 19 | Good-bye days | 20060614 | 12% | 79% | 9% | 100% |
| 20 | Skyline | 20060614 | 17% | 72% | 11% | 100% |
| 21 | It's happy line | 20060614 | 20% | 73% | 7% | 100% |
| 22 | I remember you | 20060920 | 10% | 80% | 10% | 100% |
| 23 | Cloudy | 20060920 | 11% | 69% | 20% | 100% |
| 24 | Rolling star | 20070117 | 18% | 68% | 14% | 100% |
| 25 | Winter Hot Music | 20070117 | 22% | 57% | 21% | 100% |
| 26 | CHE.R.RY | 20070307 | 4% | 83% | 13% | 100% |
| 27 | Driving today | 20070307 | 12% | 84% | 4% | 100% |
| 28 | How crazy | 20070404 | 18% | 76% | 6% | 100% |
| 29 | It's all right | 20070404 | 21% | 72% | 7% | 100% |
| 30 | RUIDO | 20070404 | 11% | 79% | 10% | 100% |
| 31 | Thank you My teens | 20070404 | 27% | 70% | 3% | 100% |
| 32 | Umbrella | 20070404 | 18% | 71% | 11% | 100% |
| 33 | Highway chance | 20070404 | 6% | 79% | 15% | 100% |
| 34 | Happy Birthday to you you | 20070404 | 3% | 91% | 6% | 100% |
| 35 | Winding road | 20070404 | 19% | 78% | 3% | 100% |
| 36 | Why? | 20070404 | 15% | 77% | 8% | 100% |
| 37 | My Generation | 20070613 | 14% | 77% | 9% | 100% |
| 38 | Understand | 20070613 | 22% | 68% | 10% | 100% |
| 39 | LOVE & TRUTH | 20070920 | 16% | 81% | 3% | 100% |
| 40 | Jam | 20070920 | 11% | 78% | 11% | 100% |
| 41 | Namidairo | 20080227 | 15% | 70% | 15% | 100% |
| 42 | I wanna be... | 20080227 | 19% | 75% | 6% | 100% |
| 43 | Laugh away | 20080409 | 9% | 82% | 9% | 100% |
| 44 | Find me | 20080409 | 12% | 77% | 11% | 100% |
| 45 | No way | 20080409 | 22% | 71% | 7% | 100% |
| 46 | Daydreamer | 20080409 | 17% | 75% | 8% | 100% |
| 47 | Love is all | 20080409 | 9% | 87% | 4% | 100% |
| 48 | I will love you | 20080409 | 12% | 72% | 16% | 100% |
| 49 | We will go | 20080409 | 23% | 65% | 12% | 100% |
| 50 | OH YEAH | 20080409 | 18% | 76% | 6% | 100% |
| 51 | My friend | 20080409 | 22% | 61% | 17% | 100% |
| 52 | Am I wrong? | 20080409 | 18% | 72% | 10% | 100% |
| 53 | SUMMER SONG | 20080702 | 22% | 71% | 7% | 100% |
| 54 | Oh My God | 20080702 | 10% | 72% | 18% | 100% |
| 55 | I'll be | 20081112 | 13% | 78% | 9% | 100% |
| 56 | again | 20090603 | 25% | 63% | 12% | 100% |
| 57 | Sea | 20090603 | 11% | 84% | 5% | 100% |
| 58 | It's all too much | 20091007 | 10% | 84% | 6% | 100% |
| 59 | Never say die | 20091007 | 7% | 88% | 5% | 100% |
| 60 | GLORIA | 20100120 | 12% | 79% | 9% | 100% |
| 61 | Muffler | 20100120 | 14% | 78% | 8% | 100% |
| 62 | to Mother | 20100602 | 11% | 85% | 4% | 100% |
| 63 | Tonight | 20100602 | 20% | 67% | 13% | 100% |
| 64 | Parade | 20100714 | 8% | 75% | 17% | 100% |
| 65 | es.car | 20100714 | 42% | 46% | 12% | 100% |
| 66 | Shake My Heart | 20100714 | 12% | 85% | 3% | 100% |
| 67 | I do it | 20100714 | 13% | 76% | 11% | 100% |
| 68 | Please Stay With Me | 20100714 | 17% | 68% | 15% | 100% |
| 69 | Cinnamon | 20100714 | 22% | 72% | 6% | 100% |
| 70 | Driving Happy Life | 20100714 | 11% | 80% | 9% | 100% |
| 71 | Kiss me | 20100714 | 8% | 81% | 11% | 100% |
| 72 | Rain | 20111124 | 13% | 80% | 7% | 100% |
| 73 | a room | 20111124 | 16% | 74% | 10% | 100% |
| 74 | It's My Life | 20110126 | 12% | 68% | 20% | 100% |
| 75 | Your Heaven | 20110126 | 29% | 57% | 14% | 100% |
| 76 | HELLO ～Paradise Kiss～ | 20110601 | 12% | 76% | 12% | 100% |
| 77 | YOU | 20110601 | 7% | 80% | 13% | 100% |
| 78 | Green a.live | 20111005 | 19% | 74% | 7% | 100% |
| 79 | Let's face it | 20111005 | 14% | 78% | 8% | 100% |
| 80 | Separation | 20111102 | 14% | 73% | 13% | 100% |
| 81 | Get Back Home | 20111102 | 11% | 73% | 16% | 100% |
| 82 | Lock On | 20111102 | 21% | 64% | 15% | 100% |
| 83 | U-niform | 20111102 | 33% | 59% | 8% | 100% |
| 84 | Cooking | 20111102 | 15% | 40% | 45% | 100% |
| 85 | Good night | 20111102 | 0% | 97% | 3% | 100% |
| 86 | no Reason | 20111102 | 26% | 62% | 12% | 100% |
| 87 | Nobody Knows | 20111102 | 11% | 71% | 18% | 100% |
| 88 | fight | 20120905 | 19% | 78% | 3% | 100% |
| 89 | If you | 20120905 | 12% | 81% | 7% | 100% |
|  |  | 全曲 | 13% | 81% | 6% | 100% |

この集計結果を見ると全体を通して心理描写が大半を占めていることがわかる。状況描写が多い歌詞もいくつか見られたが、過半数を占めるものはなかった。行動描写においてはどの歌詞においても少なく、割合が一桁のものが多く見られた。

そんな中で状況描写、行動描写の割合が高い数値を示したものもあり、それらについて詳しく見ていく。

まずは、心理描写の割合が高く、一般認知度の高い「CHE.R.RY」を見ることで、YUIの楽曲の特徴をつかんでいく。以下が分析結果である。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 歌詞 | 状況 | 心理 | 行動 |
| 1 | 手のひらで震えた それが小さな勇気になっていたんだ |  | ○ |  |
| 2 | 絵文字は苦手だった だけど君からだったら ワクワクしちゃう |  | ○ |  |
| 3 | 返事はすぐにしちゃダメだって 誰かに聞いたことあるけど |  | ○ |  |
| 4 | かけひきなんて出来ないの |  | ○ |  |
| 5 | …好きなのよ ah ah ah ah |  | ○ |  |
| 6 | 恋しちゃったんだ たぶん 気づいてないでしょう? |  | ○ |  |
| 7 | 星の夜 願い込めて CHE.R.RY |  | ○ |  |
| 8 | 指先で送るキミへのメッセージ |  |  | ○ |
| 9 | サクラが咲いている この部屋から見えてる景色を全部 | ○ | ○ |  |
| 10 | 今 キミが感じた世界と10秒取り替えてもらうより |  | ○ |  |
| 11 | ほんの一行でも構わないんだ キミからの言葉が欲しいんだ |  | ○ |  |
| 12 | ウソでも信じ続けられるの |  | ○ |  |
| 13 | …好きだから ah ah ah ah |  | ○ |  |
| 14 | 恋しちゃったんだ たぶん 気づいてないでしょう? |  | ○ |  |
| 15 | 星の夜 願い込めて CHE.R.RY |  | ○ |  |
| 16 | 指先で送るキミへのメッセージ |  |  | ○ |
| 17 | 甘くなる果実がいいの 何気ない会話から育てたい ah ah ah ah |  | ○ |  |
| 18 | 恋のはじまり 胸がキュンとせまくなる |  | ○ |  |
| 19 | いつまでも待っているから 春の冷たい夜風にあずけてメッセージ |  | ○ |  |
| 20 | 恋しちゃったんだ たぶん 気づいてないでしょう? |  | ○ |  |
| 21 | 星の夜 願い込めて CHE.R.RY |  | ○ |  |
| 22 | 指先で送るキミへのメッセージ |  |  | ○ |
|  |  | 4% | 83% | 13% |

この楽曲は、片想いする女の子の気持ちを綴ったものであり、相手に想いを届けたいが、上手く届けられずにいる女の子の切なさが少し入り混じる甘い恋心を描いている。心理描写が多くなる理由として、心情の機微が描かれていたり、一つの心情を様々な例や比喩を用いて細かく描写されていることが挙げられる。こういった描写はYUIの楽曲の特徴ともいえることで、同年代の女性の支持を受ける理由にもなっているのだろう。YUIの楽曲の心理描写の多さはこういったところに起因しているのではないだろうか。

次に、状況描写の割合が高かった「es.car」の歌詞を見ていく。以下が分析結果である。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 歌詞 | 状況 | 心理 | 行動 |
| 1 | 大きなカーブを曲がって近づく･･･ | ○ |  |  |
| 2 | ぼんやりみえる あれが江ノ島ね? | ○ |  |  |
| 3 | 134号線から見渡したんだブルーの空 | ○ |  |  |
| 4 | たぶん恋してる |  | ○ |  |
| 5 | あなたのすぐ側にわたしじゃダメかな? |  | ○ |  |
| 6 | キラキラ光る 海の向こうに | ○ |  |  |
| 7 | サーフボードが揺れる | ○ |  |  |
| 8 | 蜃気楼?I'm in love | ○ |  |  |
| 9 | 鎌倉あたり 歩くと思ってたから |  | ○ |  |
| 10 | 知らない場所に浮かれているの |  | ○ |  |
| 11 | 展望灯台に昇ったらそっとオマジナイをかけるわ |  |  | ○ |
| 12 | ごめん恋してる |  | ○ |  |
| 13 | ファミレスの駐車場渋滞してるみたい | ○ |  |  |
| 14 | サラサラの髪 流れる人に視線 気にする | ○ | ○ |  |
| 15 | 心配だわ･･･I'm in love |  | ○ |  |
| 16 | 参道ぬけ エスカーに乗ってOh Baby Oh Baby |  |  | ○ |
| 17 | 頂上ついて風になって | ○ |  |  |
| 18 | もうHappyだね そうHappyだね |  | ○ |  |
| 19 | あなたのすぐ側にわたしじゃダメかな? |  | ○ |  |
| 20 | キラキラ光る 涙の向こうに笑顔が揺れる |  | ○ |  |
| 21 | お願い Ve-nus･･･ |  | ○ |  |
| 22 | 帰り道の途中眠ってしまった |  |  | ○ |
| 23 | 夕暮れの江の電手をふる子供 | ○ |  |  |
| 24 | 曖昧な Thank you･･･ |  | ○ |  |
| 25 | 蜃気楼?I'm in love | ○ |  |  |
|  |  | 42% | 46% | 12% |

この楽曲は実際の江の島を舞台としており、他の楽曲と比べて、実際の情景がイメージできるというところに特徴がある。そのため、実際行き帰りの描写や江の島での動き、風景の描写が多くなっている。このことが、状況描写が多くなっている理由だと考えられる。

この楽曲の他に「TOKYO」という楽曲も高い数値を示していたが、「es.car」同様、地元の風景や東京への道のり、東京の様子などが描写されており、「es.car」と同じ理由だと考える。

次に、行動描写の割合が高かった「Cooking」の歌詞を見ていく。

以下が分析結果である。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 歌詞 | 状況 | 心理 | 行動 |
| 1 | 買い物に出かけるわ |  |  | ○ |
| 2 | 今日はあなたと二人の食卓になる | ○ |  |  |
| 3 | テレビを観てるそのすきにそっと |  |  | ○ |
| 4 | 切り抜いたレシピ覗いてLet's cooking |  |  | ○ |
| 5 | 手際良くパンチェッタ炒めながら |  |  | ○ |
| 6 | 今日は寒かったわねと労うの |  |  | ○ |
| 7 | ソファ越しにふりむいている | ○ |  |  |
| 8 | あなたとおしゃべりする時間が好き |  | ○ |  |
| 9 | 卵を二つよくかき混ぜたら |  |  | ○ |
| 10 | ひと摘みスパイス加えてLet's cooking |  |  | ○ |
| 11 | 新鮮な赤いトマトはそのまま |  |  | ○ |
| 12 | 張り切って見えないように盛りつけた |  |  | ○ |
| 13 | 本当は得意じゃないの |  | ○ |  |
| 14 | でもあなたに褒めてもらうの嬉しくて |  | ○ |  |
| 15 | 恋してる毎日が変わった |  | ○ |  |
| 16 | 幸せの途中が一番いい… |  | ○ |  |
| 17 | 美味しいよと目を丸くさせた | ○ | ○ |  |
| 18 | あなたが優し過ぎて怖くなる |  | ○ |  |
| 19 | I think whilecooking |  | ○ |  |
|  |  | 15% | 40% | 45% |

YUIの楽曲のうち、この楽曲だけが高い行動描写の割合を示していたが、理由は簡単なものである。この楽曲は恋人との食事を作る過程を描いたものであり、曲中には料理の手順も描写されており、その結果行動描写の割合が高くなったのだと考えられる。どこか『キテレツ大百科』の「お料理行進曲」を思い出させるような歌詞ではないだろうか。

しかし、YUIの楽曲で行動描写が多かったのはこの曲のみであり、この楽曲がYUIの楽曲の中でも一際異質なものであると考えていいだろう。

　YUI自身の楽曲だけを見ると以上のことが言えるが、他のアーティストと比較してみるとどうだろう。

　以下が、その集計の結果である。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 状況 | 心理 | 行動 | total |
| YUI(全曲） | 13% | 81% | 6% | 100% |
| YUI（トップ10） | 15% | 80% | 5% | 100% |
| miwa | 22% | 66% | 12% | 100% |
| 阿部真央 | 13% | 74% | 13% | 100% |
| 椎名林檎 | 18% | 73% | 9% | 100% |
| アンジェラ・アキ | 26% | 63% | 11% | 100% |
| 奥華子 | 24% | 68% | 8% | 100% |
| つじあやの | 33% | 55% | 12% | 100% |
| 植村花菜 | 16% | 71% | 13% | 100% |

　このように比較対象として挙げたアーティストと比べても、YUIの心理描写の割合は他のアーティストよりも高い値を示している。

　この集計結果からわかることとして、どのアーティストにおいても、割合の差はあるが、心理描写の割合が高いことが見て取れる。この結果は歌詞を書く上で、重要なものなのではないだろうか。とくに楽器を弾きながら歌う歌手においては「弾き語り」という言葉があるように、歌でありながら、聴衆に語りかけるという側面もこれらの歌にはあるのだろう。そうした結果、誰もが経験しうる感情、共感できる恋心を描写することにより、聴衆の心に語りかけ、揺さぶる歌詞が生まれるのだと、この分析から考えることができる。

**第三節　英語表現の特徴分析**

　ここでは研究方法の項目でも書いたように、文中の英語表現がどのように使われているのかについて分析し、その過程で見られたYUI独特の英語表現について考えていく。

　まずYUIの全楽曲中で英語が使われているのが89曲中82曲あり、曲中に占める英語の割合も高いものが多い。以下は各文字の出現文字数の集計表である。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 題名 | 合計 | 平仮名 | 片仮名 | 英字 | 数字 | 教育漢字 | 常用漢字 | 表外漢字 | 記号 |
| [YUI - Free Bird](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Free%20Bird.txt) | 220 | 110 | 4 | 51 | 0 | 46 | 9 | 0 | 0 |
| [YUI - Get Back Home](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Get%20Back%20Home.txt) | 271 | 158 | 0 | 55 | 0 | 52 | 4 | 1 | 1 |
| [YUI - GLORIA](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20GLORIA.txt) | 459 | 256 | 22 | 88 | 0 | 68 | 11 | 4 | 10 |
| [YUI - Good night](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Good%20night.txt) | 55 | 18 | 0 | 34 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 |
| [YUI - Green a.live](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Green%20a.live.txt) | 500 | 239 | 15 | 125 | 0 | 81 | 14 | 3 | 23 |
| [YUI - Happy Birthday to you you](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Happy%20Birthday%20to%20you%20you.txt) | 529 | 108 | 61 | 323 | 0 | 13 | 10 | 0 | 14 |
| [YUI - HELLO](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20HELLO.txt) | 366 | 205 | 20 | 65 | 0 | 47 | 17 | 4 | 8 |
| [YUI - HELP](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20HELP.txt) | 498 | 164 | 21 | 255 | 0 | 35 | 2 | 4 | 17 |
| [YUI - Highway chance](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Highway%20chance.txt) | 485 | 314 | 42 | 30 | 0 | 73 | 22 | 1 | 3 |
| [YUI - How crazy](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20How%20crazy.txt) | 634 | 353 | 31 | 123 | 0 | 106 | 16 | 2 | 3 |
| [YUI - I can't say](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20I%20can't%20say.txt) | 261 | 159 | 52 | 12 | 0 | 26 | 5 | 1 | 6 |
| [YUI - I do it](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20I%20do%20it.txt) | 316 | 212 | 39 | 10 | 0 | 43 | 9 | 0 | 3 |
| [YUI - I know](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20I%20know.txt) | 258 | 112 | 5 | 80 | 0 | 44 | 10 | 2 | 5 |
| [YUI - I remember you](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20I%20remember%20you.txt) | 375 | 250 | 8 | 40 | 0 | 54 | 11 | 4 | 8 |
| [YUI - I wanna be...](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20I%20wanna%20be....txt) | 432 | 269 | 7 | 78 | 0 | 35 | 5 | 3 | 35 |
| [YUI - I will love you](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20I%20will%20love%20you.txt) | 342 | 205 | 19 | 43 | 0 | 56 | 9 | 5 | 5 |
| [YUI - If you](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20If%20you.txt) | 386 | 211 | 19 | 90 | 0 | 49 | 11 | 1 | 5 |
| [YUI - I'll be](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20I'll%20be.txt) | 426 | 258 | 12 | 84 | 0 | 49 | 13 | 2 | 8 |
| [YUI - It's all right](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20It's%20all%20right.txt) | 385 | 259 | 5 | 33 | 0 | 67 | 10 | 6 | 5 |
| [YUI - It's all too much](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20It's%20all%20too%20much.txt) | 467 | 301 | 28 | 13 | 0 | 88 | 19 | 3 | 15 |
| [YUI - It's My Life](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20It's%20My%20Life.txt) | 510 | 236 | 17 | 166 | 0 | 62 | 19 | 0 | 10 |
| [YUI - Jam](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Jam.txt) | 398 | 163 | 38 | 138 | 0 | 47 | 4 | 2 | 6 |
| [YUI - Just my way](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Just%20my%20way.txt) | 557 | 241 | 24 | 215 | 0 | 57 | 10 | 7 | 3 |
| [YUI - Kiss me](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Kiss%20me.txt) | 477 | 236 | 28 | 114 | 0 | 60 | 20 | 1 | 18 |
| [YUI - Last Train](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Last%20Train.txt) | 457 | 181 | 0 | 204 | 0 | 63 | 5 | 3 | 1 |
| [YUI - Laugh away](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Laugh%20away.txt) | 511 | 307 | 6 | 103 | 0 | 67 | 17 | 4 | 7 |
| [YUI - Let's face it](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Let's%20face%20it.txt) | 358 | 125 | 2 | 181 | 0 | 28 | 5 | 2 | 15 |
| [YUI - LIFE](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20LIFE.txt) | 429 | 264 | 27 | 44 | 0 | 74 | 9 | 4 | 7 |
| [YUI - Lock On](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Lock%20On.txt) | 367 | 179 | 25 | 89 | 0 | 57 | 12 | 2 | 3 |
| [YUI - Love is all](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Love%20is%20all.txt) | 601 | 411 | 57 | 44 | 0 | 73 | 2 | 0 | 14 |
| [YUI - LOVE&TRUTH](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20LOVE&TRUTH.txt) | 343 | 248 | 9 | 9 | 0 | 52 | 11 | 2 | 12 |
| [YUI - Merry・Go・Round](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Merry・Go・Round.txt) | 465 | 133 | 8 | 250 | 0 | 35 | 8 | 1 | 30 |
| [YUI - Muffler](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Muffler.txt) | 413 | 273 | 21 | 22 | 1 | 69 | 11 | 3 | 13 |
| [YUI - My friend](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20My%20friend.txt) | 292 | 215 | 11 | 0 | 0 | 52 | 9 | 2 | 3 |
| [YUI - My Generation](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20My%20Generation.txt) | 490 | 310 | 12 | 73 | 2 | 72 | 17 | 3 | 1 |
| [YUI - Namidairo](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Namidairo.txt) | 336 | 260 | 26 | 0 | 0 | 34 | 2 | 2 | 12 |
| [YUI - Never say die](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Never%20say%20die.txt) | 418 | 215 | 6 | 129 | 0 | 39 | 3 | 2 | 24 |
| [YUI - no Reason](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20no%20Reason.txt) | 384 | 198 | 15 | 90 | 0 | 58 | 8 | 3 | 12 |
| [YUI - No way](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20No%20way.txt) | 178 | 141 | 8 | 5 | 0 | 16 | 1 | 2 | 5 |
| [YUI - Nobody Knows](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Nobody%20Knows.txt) | 516 | 269 | 25 | 149 | 0 | 58 | 14 | 1 | 0 |
| [YUI - Oh My God](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Oh%20My%20God.txt) | 270 | 152 | 36 | 29 | 0 | 35 | 8 | 9 | 1 |
| [YUI - OH YEAH](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20OH%20YEAH.txt) | 432 | 199 | 43 | 118 | 0 | 59 | 7 | 0 | 6 |
| [YUI - Parade](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Parade.txt) | 272 | 184 | 3 | 12 | 0 | 49 | 4 | 6 | 14 |
| [YUI - Please Stay With Me](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Please%20Stay%20With%20Me.txt) | 416 | 251 | 4 | 88 | 0 | 47 | 10 | 1 | 15 |
| [YUI - Rain](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Rain.txt) | 457 | 252 | 39 | 60 | 0 | 76 | 11 | 6 | 13 |
| [YUI - Ready to love](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Ready%20to%20love.txt) | 361 | 220 | 6 | 67 | 0 | 45 | 11 | 6 | 6 |
| [YUI - Rolling star](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Rolling%20star.txt) | 485 | 241 | 12 | 134 | 0 | 60 | 10 | 1 | 27 |
| [YUI - RUIDO](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20RUIDO.txt) | 125 | 53 | 13 | 31 | 0 | 17 | 6 | 0 | 5 |
| [YUI - Sea](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Sea.txt) | 470 | 315 | 0 | 71 | 0 | 63 | 10 | 3 | 8 |
| [YUI - Separation](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Separation.txt) | 440 | 180 | 22 | 164 | 0 | 50 | 11 | 1 | 12 |
| [YUI - Shake My Heart](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Shake%20My%20Heart.txt) | 516 | 167 | 8 | 249 | 0 | 55 | 10 | 1 | 26 |
| [YUI - Simply white](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Simply%20white.txt) | 301 | 225 | 15 | 20 | 0 | 33 | 4 | 0 | 4 |
| [YUI - Spiral&Escape](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Spiral&Escape.txt) | 327 | 189 | 7 | 80 | 0 | 33 | 6 | 4 | 8 |
| [YUI - SUMMER SONG](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20SUMMER%20SONG.txt) | 474 | 259 | 30 | 49 | 0 | 108 | 13 | 2 | 13 |
| [YUI - Swing of lie](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Swing%20of%20lie.txt) | 379 | 188 | 25 | 124 | 0 | 26 | 8 | 5 | 3 |
| [YUI - Thank you My teens](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Thank%20you%20My%20teens.txt) | 234 | 136 | 3 | 47 | 2 | 41 | 4 | 1 | 0 |
| [YUI - to Mother](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20to%20Mother.txt) | 332 | 252 | 3 | 8 | 0 | 51 | 12 | 2 | 4 |
| [YUI - TOKYO](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20TOKYO.txt) | 291 | 206 | 15 | 0 | 0 | 55 | 8 | 1 | 6 |
| [YUI - Tomorrow's way](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Tomorrow's%20way.txt) | 450 | 284 | 0 | 57 | 0 | 73 | 19 | 6 | 11 |
| [YUI - Tonight](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Tonight.txt) | 467 | 116 | 21 | 239 | 0 | 46 | 11 | 2 | 32 |
| [YUI - Umbrella](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Umbrella.txt) | 333 | 222 | 3 | 27 | 0 | 67 | 11 | 0 | 3 |
| [YUI - Understand](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Understand.txt) | 254 | 191 | 0 | 0 | 0 | 49 | 12 | 0 | 2 |
| [YUI - U-niform](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20U-niform.txt) | 263 | 162 | 24 | 6 | 0 | 44 | 13 | 3 | 11 |
| [YUI - We will go](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20We%20will%20go.txt) | 396 | 278 | 0 | 30 | 0 | 60 | 10 | 10 | 8 |
| [YUI - Why me](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Why%20me.txt) | 467 | 190 | 0 | 222 | 0 | 42 | 8 | 2 | 3 |
| [YUI - Why\_](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Why_.txt) | 275 | 224 | 0 | 0 | 0 | 41 | 3 | 3 | 4 |
| [YUI - Winding road](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Winding%20road.txt) | 363 | 222 | 25 | 41 | 0 | 58 | 6 | 4 | 7 |
| [YUI - Winter Hot Music](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Winter%20Hot%20Music.txt) | 331 | 154 | 25 | 86 | 12 | 33 | 7 | 3 | 11 |
| [YUI - YOU](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20YOU.txt) | 298 | 239 | 0 | 0 | 0 | 41 | 9 | 3 | 6 |
| [YUI - Your Heaven](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Your%20Heaven.txt) | 371 | 195 | 6 | 78 | 0 | 64 | 13 | 2 | 13 |
| [YUI - a room](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20a%20room.txt) | 407 | 288 | 9 | 41 | 0 | 60 | 1 | 2 | 6 |
| [YUI - again](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20again.txt) | 732 | 539 | 19 | 2 | 1 | 129 | 16 | 7 | 19 |
| [YUI - Am I wrong\_](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Am%20I%20wrong_.txt) | 272 | 214 | 0 | 8 | 0 | 37 | 4 | 1 | 8 |
| [YUI - Blue wind](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Blue%20wind.txt) | 334 | 249 | 5 | 18 | 0 | 53 | 3 | 0 | 6 |
| [YUI - CHE.R.RY](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20CHE.R.RY.txt) | 413 | 232 | 40 | 42 | 2 | 68 | 10 | 1 | 18 |
| [YUI - Cinnamon](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Cinnamon.txt) | 348 | 203 | 14 | 43 | 8 | 55 | 12 | 1 | 12 |
| [YUI - Cloudy](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Cloudy.txt) | 330 | 178 | 10 | 90 | 0 | 30 | 8 | 0 | 14 |
| [YUI - Cooking](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Cooking.txt) | 273 | 151 | 22 | 40 | 0 | 45 | 9 | 3 | 3 |
| [YUI - crossroad](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20crossroad.txt) | 376 | 247 | 9 | 43 | 0 | 59 | 16 | 1 | 1 |
| [YUI - Daydreamer](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Daydreamer.txt) | 419 | 244 | 14 | 81 | 0 | 65 | 5 | 3 | 7 |
| [YUI - Driving Happy Life](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Driving%20Happy%20Life.txt) | 456 | 209 | 21 | 151 | 0 | 60 | 4 | 0 | 11 |
| [YUI - Driving today](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Driving%20today.txt) | 173 | 94 | 6 | 36 | 0 | 29 | 4 | 4 | 0 |
| [YUI - es.car](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20es.car.txt) | 354 | 160 | 37 | 59 | 3 | 51 | 18 | 8 | 18 |
| [YUI - feel my soul](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20feel%20my%20soul.txt) | 554 | 216 | 0 | 266 | 0 | 49 | 8 | 1 | 14 |
| [YUI - fight](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20fight.txt) | 287 | 186 | 0 | 0 | 0 | 70 | 20 | 3 | 8 |
| [YUI - Find me](file:///G:\2014%20卒業論文\20141202\YUI%20-%20Find%20me.txt) | 303 | 193 | 12 | 26 | 0 | 51 | 10 | 2 | 9 |

見てもらえばわかるように、歌詞の半数以上を英語が占めているものもあり、いかに英語表現が多いかがうかがえる。

　また、歌詞のみでなくYUIはが曲のタイトルにもすべて（ローマ字表記も含め）英字で表記している。

　こういったところから唯の中で英語の表現がいかに重要な役割を占めているかがうかがえる。

今回はこの中から特に英語表現が独特であったものについて考えていく。

　まず一つ目は、コラースのように聞こえる英語表現である。

以下がその歌詞である。

乗り遅れたら

全部イヤんなることがあるでしょ?

でも追いかけて落ち着いて

取り戻さなきゃダメだよって

Baby わかってるから

Baby 急いでるんだよ

Baby 駅まで走るよ

新しい朝

始まりの予感がする前に 電車の中

OH YEAHギリギリさ

時計の針をナンとかしてほしい

um FU um FU um FU

キボーの朝だ

um FU um FU um FU

チャンスを逃すな

「OH YEAH」

ここでは、「Baby」や「umFUumFU」のように一見コーラスの人が歌っているように思える歌詞も主旋律としてYUIが歌っているが、歌詞の前にうまく組み込まれることによってコーラスを聞いているように聞こえるのである。このように英語をしっかりと単語や文として組み込むのではなく、アルファベットを口ずさむことでこういった効果をもたらしているのである。

もう一つが、上と似ているが、コーラスとしてではなく、BGMのような効果をもたらす英語表現である。

以下がその一例である。

冬の早起きは どうしたって苦手なの

寒がりな時間 包(くる)まっていたいから

もう少し このままで・・・

Music 手を伸ばして Music 枕のむこう

Music リモコンとって

Music ステレオ狙って スイッチ入れた AM 07:00

（一部省略）

見えない魔法に とりつかれても

乗り越えてゆけるよ だいじょうぶ

Music 落ち込んでた Music 昨日忘れ

Music 耳を澄ませば Music 世界が変わった

Music だけど起きなくちゃ Music 二度寝しちゃって

Music ちょっとあわてた

Music カーテン開けて 白い雪 AM 08:00

「Winter Hot Music」

このように、単語を歌詞の前にくり返し置くというのは、上の「Baby」と似ているが、上とは異なり、この「Music」は歌詞としての意味のつながりは持っていない。

　しかしこの歌詞の内容を考えると、朝のひと時が描かれ、眠たいながらもリモコンでステレオのスイッチを入れる。そんな音楽を聞きながら過ごす朝を描いている。つまりこの「Music」は朝のひと時に流す音楽。つまり、BGMを表現しているのである。

　これらの様にYUIは、英語表現を、意味を持たせた歌詞の一部として用いるだけでなく、歌詞とはかかわりなく、その楽曲を彩る音響効果のように用いているのである。

　こういった、英語表現がYUIの用いる独特の表現なのだと考えられる。

**第三章　まとめと今後の課題**

**第一節　まとめ**

　今回の研究では全体を通してYUIの歌詞表現の特徴を探ってきたが、語同士の関連分析では、YUIの歌詞において

・考える、物思いにふける場所として窓辺という場所がポイントとなっており、言葉一

つ一つに対してこだわりやイメージがしっかりあるということ

・「今」という語が定着や大切にするものではなく、変わるためのステップ、変えていきた

いものというイメージを持っていること

など特徴が見られた。

　その他のアーティストにおいても、細かい比較はできなかったが、それぞれの特徴についてまとめることができた。

次に、構成分析においては、他のアーティストと比べても、心理描写が多く、

・語りかけ、共感を誘う表現が多いこと

・心の機微が例や比喩を用いて細かに表現されていること

などがわかった。

　またここから考えられることとして、YUIの歌詞は、自らの心境を吐露することから生まれているのではないかとも考えられる。

　英語表現の特徴分析においては、YUIの歌詞における英語表現に特徴を持たせているのは、

・意味を持つ歌詞ではなく、音響効果として用いることがあること

・一人で歌っていると思わせない効果をもたらすこと

・そうした英語表現が楽曲に彩りを持たせているということ

などがあることがわかった。

　以上が今回の分析のまとめである。

**第二節　今後の課題**

　今回は極力データのノイズを少なくするため、手動でできる作業は手動で行ったため、集計データはきちんと取れており、基本的考察は行えているが、考察する部分が多く、深くまで踏み込むことができなかった。

　今後は、一曲ずつの背景なども踏まえた上での考察や、男性アーティストとの比較も行っていきたいと考えている。

参考文献

『野浪正隆研究室　物語文の構成分析試案』

http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~kokugo/nonami/ronbun/monogatari.html